

第52回技能五輪全国大会 総括

技能五輪活動への皆様のご支援に感謝申し上げます。今回の全国大会、両選手とも指定時間内に課題を完成出来ましたが、残念ながら入賞することが出来ませんでした。今回の結果を踏まえ、来年に向けまた訓練精進致します。



児玉選手



長島選手



会場風景

(1) 日程 11月28日(金) 開会式
12月 1日(月) 閉会式

- ◇アビリンピックも同時開催
- ◇各競技日程は別途個別設定

(2) 競技 41職種

- ◇競技参加者 1,200名
- ◇役員・関係者 1,800名
- ◇見学者 18万人

(3) 主催 厚生労働省、愛知県
中央職業能力開発協会

(4) 会場 (全職種13箇所)

- ◇「抜き型」職種
名古屋市中小企業振興会館 (吹上ホール)

「抜き型」職種結果

企業名(参加人数)入賞

富士電機エフテック(2)
デンソー(2)金・銅、トヨタ自動車(3)銀・銅・敢、
トヨタ車体(2)、トヨタ紡織(2)敢、
アイシンAW(2)銀、ジェイテクト(2)銀、
本田技研(2)、ホンダエンジニアリング(5)敢、
日立アプライアンス(4)敢3、
日立オートモティブシステムズ(5)銅、
ミツバ(2)、セイコーエプソン(2)

参加者合計35名

FE技能研修生 応援



競技課題

FE/FFT関係者応援



児玉 和輝

今回は初めての全国大会でした。高いレベルでの闘いでしたが、入賞できない悔しさが残りました。当日は自分では冷静に競技できていたと思いましたが、やはりどこかいつもと異なる状態だったのかもしれない。どのような環境でも訓練通りの作品を提出できるような実力を次回までには作り上げて臨みたいと考えています。

長島 寛

今回の全国大会にて五輪訓練を卒業することになりました。これまで応援いただきました多くの皆様に本当に感謝申し上げます。他社との高いレベルの競技に参加できたことは本当に素晴らしい経験でした。訓練で教えて戴いた多くのことを活かすためにも新たな職場でひとつひとつ真剣に学んで行き、また色々なことにチャレンジしたいと思います。ご指導よろしくお願いたします。

五輪指導員(中山・高橋)

技能五輪へのご支援に感謝申し上げます。今回の全国大会は名古屋にて開催されましたが、中部地区企業がこの大会を目標に強化を進めていたこともあり、例年以上に高いレベルでの闘いとなり、また数年前から参画した企業の躍進がありました。次回に向け、今回の結果を踏まえ工夫を入れて行きたいと考えています。長島選手は今回の大会にて五輪訓練を卒業となりますが、是非職場で訓練で培ったものづくりへの拘りを発揮して欲しいと期待しています。児玉選手は自らの位置づけが判ったので、目標を高く持ち訓練に励みます。